

--	--	--	--	--	--	--	--

	点
--	---

注意 (1) 解を導きだす経過をできるだけ丁寧に記述すること。説明が不十分な場合は減点する。

(2) 字が粗暴な解答も減点の対象とする。

(3) 途中退席は認めない。試験時間終了まで十分見直しをすること。

(4) 答えは1月8日に返却する。答案を受け取らずに放置している者は減点の対象とする。

1 次の各問に答えなさい (説明は不要、解を答えるだけでよい)。 (各 10 点)

(3) 次の (ア) ~ (エ) の中から、直交行列をすべて選びなさい。

(ア) $\begin{pmatrix} 1 & 1 \\ 1 & -1 \end{pmatrix}$ (イ) $\begin{pmatrix} \frac{1}{\sqrt{2}} & -\frac{1}{\sqrt{2}} \\ 1 & 0 \end{pmatrix}$ (ウ) $\begin{pmatrix} -\frac{1}{\sqrt{2}} & \frac{1}{\sqrt{2}} \\ \frac{1}{\sqrt{2}} & \frac{1}{\sqrt{2}} \end{pmatrix}$ (エ) $\begin{pmatrix} 0 & -1 \\ 1 & 0 \end{pmatrix}$

(3)

(2) 次の (ア) ~ (エ) の中から、空間内の点 $(1, 2, -1)$ の同次座標表示をすべて選びなさい。

(ア) $(-2 : 4 : 2 : -2)$ (イ) $(\frac{1}{2} : 1 : -\frac{1}{2} : \frac{1}{2})$ (ウ) $(2 : 4 : -2 : 2)$ (エ) $(\frac{1}{2} : 1 : -\frac{1}{2} : -\frac{1}{2})$

(2)

(3) 次の (ア) ~ (エ) の中から、平行移動によって $2x - y + 4z = 3$ に移り得る平面をすべて選びなさい。

(ア) $2x - y - 4z = 2$ (イ) $x + \frac{y}{2} - 2z = 1$ (ウ) $-4x + 2y - 8z = 1$ (エ) $x - \frac{y}{2} + 2z = 2$

(3)

--	--	--	--	--	--	--	--

3 視点が $S = (\frac{1}{4}, \frac{1}{4}, 5)$ で $z = 0$ 平面を投影面とする透視投影を φ とする. 空間内の点 $A_1 = (0, 1, 1)$, $A_2 = (-1, -1, 1)$, $A_3 = (1, -1, 1)$, $A_4 = (0, 0, 3)$ に対し, 次の各問に答えなさい.

- (1) 点 A_1, A_2, A_3, A_4 を透視投影 φ で移した点をそれぞれ B_1, B_2, B_3, B_4 とする. B_1, B_2, B_3, B_4 を求め, 直交座標で表しなさい. (各 8 点)

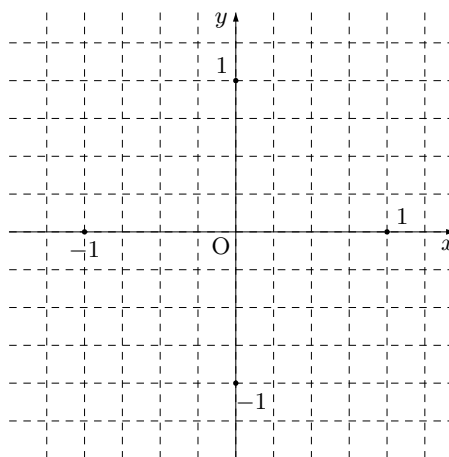
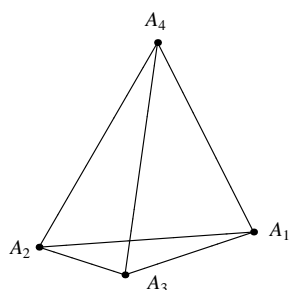
$$B_1 = \left(\quad, \quad, \quad \right)$$

$$B_2 = \left(\quad, \quad, \quad \right)$$

$$B_3 = \left(\quad, \quad, \quad \right)$$

$$B_4 = \left(\quad, \quad, \quad \right)$$

- (2) 三角錐 $A_4 - A_1A_2A_3$ (左下図参照) を φ で投影した図 (ワイヤーフレーム) を右下の xy -平面 (平面 $z = 0$) に描きなさい (1 目盛りは $\frac{1}{4} = 0.25$). (8 点)



計算用紙